

講義名	研究演習		
講義コード	15211	授業形態	演習
担当教員	秦 洋二		
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 5時限		
備考			

ゼミ
全学ゼミ
学部
全学部
学科
全学科
演習名
秦 洋二ゼミナール（流通・マーケティング論）

## 概要説明

みなさんは普段色々なお店で買い物をしています。少し高級な服を買う時は、デパートに行くでしょうし、食料品や生活雑貨はスーパーで買うかもしれません。ジュースやお弁当などは近くのコンビニで買うことが多いでしょうか。本ゼミでは商業・流通の活動が行われている現場に注目し、流通やマーケティングの理論が現実社会においてどのように適用できるのか、また現実社会で起きている現象から、どのような理論が導き出せるのかを考えていきます。そのためには自分自身の足で、実際に地域を歩いてみる必要があります。本ゼミでは全員でフィールドワーク（現地観察）を行います。どこに行つて、何を観察するかはゼミ生自身で決めます。

3年次以降は社会連携企画、アクティブラーニングにも積極的に参加します。ゼミの時間以外でも作業が必要なことが増えますが、その分やり甲斐も大きくなります。卒業研究では、自分自身で自由にテーマを決めて卒業論文の作成に取り組みます。

教室でする勉強だけでは満足できない人、積極的に外に出てみたい人、そして頑張るときは頑張る、遊ぶときは遊ぶ、メリハリの効いた学生生活を送りたい人は、是非ガイダンスを聞きに来てください。

学位
博士（文学）

教員よりの要望
知り合いに会ったら挨拶をする、そういった一人の人間として基本的な、しかし重要なことを疎かにしない人、様々なことに好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む意欲ある人の参加を期待します。

教員英字氏名
YOJI HATA
研究室
3.1.3研究室
最終学歴
九州大学大学院人文科学府歴中空間論専攻博士課程修了
主な研究活動・社会活動・研究業績

【著書】  
『日本の出版物流通システム - 取次と書店の関係から読み解く - 』九州大学出版会、2015（単著）  
『小商圏時代の流通システム』古今書院、2013（分担執筆）  
【論文】  
“Regeneration” of urban functions: a case study of Otsunaka Street, Kobe City 『The 11th Society of Asian Retailing and Distribution (SARD) Workshop proceeding』 2013, pp.325-337  
帳合書店の分布状況からみた取次会社間の競争 流通科学大学論集-流通・経営編-第25巻, 2012, pp.87-104

## 主な卒業論文のタイトル

- ・バラエティ番組の現状と今後
- ・喫煙者と非喫煙者の共存社会
- ・大型スーパーの滲出と商店街の衰退
- ・パチスロの人気・不人気
- ・大学生の食生活について - 大学生活の実態 -
- ・サッカーハイク市場におけるライキのマーケティング戦略
- ・中古車市場の今後 - 中古車人気の推移 -
- ・富山の鉄道交通について
- ・宅急便の配送システムと効率化
- ・兵庫県酒蔵の立地分析
- ・若者の車離れ
- ・明石コミュニティバス「たこバス」の存続理由
- ・ヒップホップの始まりから現代への影響
- ・EC市場における消費者の関わり方
- ・非喫煙エリアでの若者の喫煙行動
- ・黒田官兵衛の歴史の真相についての研究

他多数

趣味・特技
買う物が無いのにお店を見に行ったりするのが好きです。

所属
商学部マーケティング学科

所属学会
日本商業学会, 日本地理学会, 人文地理学会, 経済地理学会, 地理科学学会, 地理空間学会, 日本出版学会, サービス学会, 兵庫地理学協会

専門分野
流通論, サービス・マーケティング, 経済地理学

選考方法
・ゼミの個別ガイダンスには必ず出席してください。ガイダンスに来なかった人の応募は原則認めません。
・応募者多数の場合は、自己紹介書類の内容、成績等から総合的に判断します。場合によって面接を実施します。
・本ゼミは参加者全員の共同作業によって運営されます。皆と力を合わせて仕事ができる人、自分勝手な振る舞いをしない人に来て頂きたいと思っています。

担当科目
商業起業論, 基礎知識（地理）, 小売業の使命と魅力, 海外流通リテール研修, 流通科学入門, 商業立地論, 研究演習 , 研究演習 , 卒論演習、など

備考
このゼミでは2, 3年では現地調査・フィールドワークを行います。行き先は皆で話し合って決めます。交通費等一部自己負担をお願いします。卒業論文のテーマは自分で考えて決めて頂きます。

評価方法
出席を重視します。それに加えて、演習への取り組みや態度、発表内容などを総合的に判断して評価します。 遅刻・無断欠席は厳禁です。 講義形式の変更があった場合でも評価方法は変更しません。

実務経験の有無及び活用